



## ふれあいの丘 天文館だより



### ★天文館の休館日が変わります★

●**休館日** 毎週月曜日(祝日の場合翌日)、祝日の翌日、年末年始(12月30日から翌年1月3日)

※その他メンテナンスなどにより臨時休館になることがあります。

※開館時間および観望時間は従来と変わりません。

### ★初心者天文講座★

『春の星座と月・木星・土星を見よう』

●**日時** 4月20日(土)午後7時～9時

●**内容** 春の大三角、春の大曲線を目印に春を代表する星座の見つけ方を解説。

また、65cm望遠鏡などを用いて惑星(月・木星・土星)の観望を行います。

※雨天曇天時は説明のみを実施

●**場所** ふれあいの丘天文館

●**対象** 一般(小学4年生が理解できる内容)

●**人数** 30名

●**参加費** 小中学生1名100円、大人1名300円(入館料として)

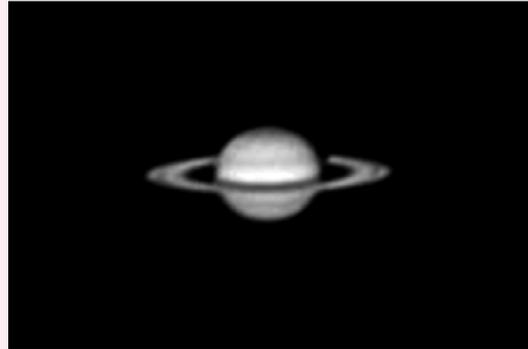
●**申込方法** 開館日の午前9時～午後9時に電話で申し込み

●**その他** 当日は暖かい服装でお越しください。

### ★今月の天文情報★

#### 土星の観望シーズン到来

いよいよ土星の観望シーズン到来です。環の消失から4年が経過しました。今年は大きく環が傾いた土星を観望できます。観望対象人気No.1の土星の姿を65cm望遠鏡で是非ご覧ください。天文館では今月10日頃から、第8回観望(20:30～21:30)でご案内する予定です。



**問** ふれあいの丘天文館 TEL (28) 3254

**申** 詳しくは

## ふれあいの丘 自然観察館だより

### ☆「昆虫の絵コンクール」

自然観察館では「小さな虫たちの命の素晴らしさ、自然の不思議さに目を向け、関心を高める」ことを願って、市内の園児を対象に「第2回昆虫の絵コンクール」を開催しました。応募総数264点もの出品があり、展覧会を2月中旬、盛大に実施しました。展覧会に先立って、審査会(人間国宝の勝城蒼鳳さんを中心に、美術専門家・昆虫学者・元校長先生など8名)で入選作品を決定しましたが、子どもらしい、元気で楽しい作品が多く選考には苦労

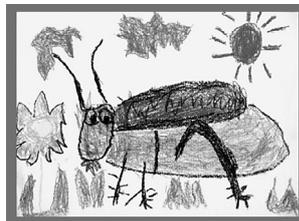


展覧会スナップ

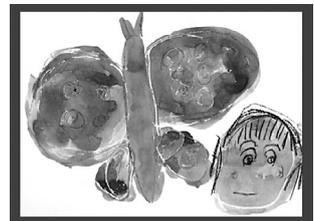
されていました。最優秀作品にはトロフィー、そして入賞者全員に賞状・賞品さらにはホテルから飲食券が贈られました。紙面の関係で最優秀賞のみ紹介します。



「お兄ちゃんとクワガタ探し」  
高野莉瑠さん  
(野崎幼稚園：年長の部)



「ピヨーンピヨーンおいしそうなくさみつけた」  
藤田大輝さん  
(かねだ保育園：年中の部)

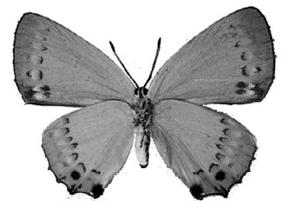


「オオムラサキとわたし」  
佐藤真緒さん  
(すさぎ保育園：年少の部)

### ○日本特産の「ウラキシジミ」

自然観察館では、2月から恒例の「世界のチョウ・日本のチョウ」を展示していますが、今回はウラキシジミを紹介します。

ウラキシジミはハネの裏側が「金色」になるため、この名がつけられました。日本特産種とし、本州日本海側などに生息する珍しいチョウです。トネリコの葉を食べ、卵で越冬します。



ウラキシジミ

**問** ふれあいの丘自然観察館 TEL (28) 3251  
詳しくは